計画改定の基本目標・基本的施策および取組の方向イメージ

基本理念

く変更なし>

一人ひとりの学びが地域の 絆と未来を創り出すまちづくり 社会情勢がさまざまに変化する現代社会において、市民一人ひとりが心豊かな生活を送るために は、学びを通じて一人ひとりの潜在能力を最大限伸ばすとともに、学習活動を通じた地域活動の 推進、現代的・社会的な課題に対応した学習などの推進を図っていく必要がある。

重点事項

市民に届く 生涯学習情報 の発信

ICTを活用した 学習機会の提供

障がい者や外国人を含む あらゆる市民の生涯学習機 会の充実

牛涯学習による まちづくりの推進 利用しやすい施設、 利用したくなる施設

基本目標

学びにつながる

きっかけづくり

多様な

の充実

学びの機会

学んだ成果を

生かした まちづくり

環境づくり

IV

基本的施策

①生涯学習に関する情報提供の充実

②学習活動の多様なきつかけの提供

③誰もが参加しやすい学習機会の提供

(1)ライフステージに応じた学習機会の充実

②生涯スポーツの推進 ③文化芸術の振興

④自主的な学習活動への支援

①社会的課題に対応した学習機会の充実 ②地域の担い手となる人材の発掘及び育成

③学習成果を生かしたまちづくりの推進

②関係機関とのネットワークの構築

①生涯学習関連施設の充実 学びを豊かにする

取組の方向 ·さまざまな媒体を活用した情報発信 ・生涯学習の魅力や活動情報の発信

・活動に関する相談窓口 ・市民ニーズの把握

・興味関心から実践へとつながる講座の実施(初心者向け講座、アラカルト講座)

・スポーツに関する学習機会の充実

・コミュニティスポーツの推進

·多様な学習スタイルの提供(休日、夜間、託児付、ICTを活用した講座) 障がい者、外国人などの生涯学習活動への支援

・ライフステージにおける課題に応じた学習機会の提供

・文化芸術の鑑賞機会の提供 ・文化芸術に関する学習機会の充実

・郷土文化の継承、文化財保護意識の啓発 ・特色ある文化の推進

・図書館、図書室の充実 ・生涯学習活動団体への支援

・社会的課題に対応した講座の実施 (健康づくり、環境、防災・防犯、情報化、国際化、男女共同参画)

・指導者となりうる人材の育成、活用 ・ボランティアの育成

・学びの成果を発表する機会、情報の提供、支援 ・住民主体による地域課題解決に向けた学習の支援

・市民が利用しやすい、利用したくなる施設整備、施設運営

・施設の適切な管理 施設の有効活用

・地域の大学や企業との連携 ・近隣自治体との連携